

## 令和元年度 森林環境譲与税の使途内訳

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
			うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	うち他の財源（千円）				
瀬戸内町	森林・林業・木材普及活動等	森林環境譲与税事業	891	891	0	森林や林業に対する理解を深めてもらうため、木工体験学習（集落名看板製作）を実施。制作した看板を設置することで木材普及活動を実施。	参加者数 35名 制作枚数 10枚	【ワンフレーズ】 税活用により、 ・小中学生及び地域住民と集落看板を10枚制作したことにより、地球温暖化対策としての森林学習や木材利用の促進につなげることができた。 ・森林組合や林業事業者3業者がドローンを活用した測量技術等を学び、境界明瞭化や所有者の特定につながり、森林の有する公益的機能の発揮につなげていく。
瀬戸内町	林業事業者の育成	森林環境譲与税事業	190	190	0	林業事業者を対象に、ドローンを活用した森林の現状把握や情報収集を行うための研修を実施。	参加者数 17名 森林経営計画確保面積 288.87ha	【詳細】 本町の人工林率は1.6%となっており、スギ・ヒノキの占める割合は極めて低い状況であることから、本税を活用し有用樹種の選定及び利用促進・林業振興の発展に寄与することとして取り組んでいる。
瀬戸内町	基金積立	森林環境譲与税事業	835		0	R2年度のドローンを活用した森林調査用システムを導入するため積立	基金積立額 835千円	